



## 衆議院議員 **道下大樹** 特集号

# 命と暮らしを守る政治を

新型コロナウイルス感染対策やワクチン施策、経済対策など、取り組むべき課題が山積している中で政府与党は強引に国会を閉会しました。

菅政権のコロナ対策は不十分と言わざるを得ません。中途半端な宣言と解除を繰り返して経済が停滞しましたが、十分な補償は行われず、検査・医療・介護体制の強化は遅れています。また、自治体や企業団体には積極的なワクチン接種を要請する一方でワクチンが不足するなど、ワクチン接種の遅れが懸念され、国民に不安が広がっています。

東京オリ・パラの開催についても、「安全・安心」の根拠について具体的な説明はなく、コロナ収束が見えない中、開催ありきで突き進んでいるように思います。国民の命と暮らしを守ることを最優先にすべきであり、開催するにしても無観客や、入国時検査、国内での行動管理の徹底などの対策が不可欠です。

現政権が推し進めてきた「自助」や「自己責任」を強調する社会では、長引くコロナ禍で国民の命と暮らしを守ることはできません。この危機と正面から向き合い、互いに支え合うことで誰もが安心して暮らすことのできる社会へと転換していかなくてはなりません。そのためには政権交代が必要です。

私は、「あなたのための政治」、あなたを支える政治の実現に向けてこれからも全力を尽くして参ります。そして憲法を守り活かす政治、立憲主義、民主主義、平和主義の政治を取り戻します。

立憲民主党北海道第1区総支部代表・衆議院議員 **道下大樹**

### <道下大樹さんの新型コロナウイルス感染症対策>



札幌市のワクチン集団接種会場を視察

- PCR検査体制を拡充し、医療機関への支援を強化します。生活者・事業者への補償を十分に行った上で感染拡大を徹底的に収束させ、通常に近い生活を取り戻します。
- 消費税を時限的に減税します。また、少なくとも一年間に渡り所得税をゼロとし、その恩恵が及ばない方には給付金で生活を直接支援します。
- 各種給付金、協力支援金、融資制度などを再給付・増額・延長し、飲食業、観光業、公共交通機関をはじめとする特に深刻な影響を受けている業界への支援を強化し、経済と雇用を守ります。
- 長引くコロナ禍で苦しい状況におかれている女性が増えています。ひとり親世帯など、困窮している子育て世帯には給付金を支給し、近年増加傾向にあるDV被害に遭われている方々へ確実に支援を届けるための取り組みを進めます。

## 「北海道を下から支える大きな樹」

### <掲示板設置・ポスター掲示のお願い>

道下大樹さんのポスターを貼って頂ける方を大募集しています!まだまだポスター掲示場所が不足しています。ご協力頂ける方は、下記までご連絡頂ければ幸いです。※ポスターは「A1サイズ」と小さめの「A3サイズ」がございます。

●連絡先 TEL:011-233-2331 FAX:011-233-2337



**立憲民主党**

**LINE@**

公式LINEアカウント  
@rikken



# 道下大樹さんの主な国会活動



## 1 予算委員会 2月19日

質問

予算委員会で初の質問に立ち、総務省幹部接待疑惑について、東北新社に勤める菅総理の長男とその上司から接待を受けたことは事実か、外資規制違反を黙認したのではないかと、放送・通信行政を歪めた認識はなかったかなど、総務大臣や幹部に真実を答弁するよう求めました。

この問題は総務委員会でも取り上げ、歴代総務大臣や多くの総務省幹部が接待・会食を受けていたことが判明し処分が下されました。



## 2 総務委員会 4月6日

質問



- ①選挙期間中にコロナ陽性となり自宅か施設での療養と外出禁止を行政機関等から命じられた場合は投票が困難になるため、郵便投票の対象にして投票権を確保するよう提案しました。
- ②テレビ番組でのアイヌ民族差別発言に強く抗議し、再発防止の徹底を総務省に要求しました。
- ③時短営業に協力している飲食店等に対する自治体の支援金や、自治体のワクチン接種がスムーズに実施できるよう、国の財政支援を要請しました。

## 3 国土交通委員会 3月12日 他

質問

道議時代から取り組み、質疑・提案してきたJR北海道・四国・貨物に対する国の財政支援を定める法律の延長が決定しました。コロナ禍で厳しい経営状態が続くJR北海道の鉄道を守る取り組みを進めています。

またコロナ禍の影響を受けるバスやタクシー、航空など公共交通機関のコロナ対策支援、税の減免・猶予や雇用調整助成金の延長など経営支援についても質疑と提案を積み重ね実現しています。



道下大樹さんは  
めざまします！

1. コロナ禍から国民の「命・暮らし・経済」を守る
2. 雇用の安定と経済の活性化
3. 「子ども・子育て」「若者」「女性」支援
4. 年金・医療・介護・福祉の充実
5. 「脱炭素社会」の実現
6. 平和憲法を守り活かす

### 道下大樹さんプロフィール

- 1975年 北海道新得町生まれ  
その後苫小牧市、八雲町、留萌市、旭川市に転居
- 1994年 北海道立旭川東高等学校 卒業
- 1998年 中央大学法学部法律学科 卒業
- 1998年 衆議院議員横路孝弘 公設秘書
- 2007年 北海道議会議員選挙 初当選(以降2011、2015連続当選)
- 2017年 衆議院議員選挙 初当選

現在  
衆院国土交通委員会、総務委員会、憲法審査会に所属  
党政調査会長補佐、党筆頭青年局長代行、党税制調査会事務局長

### 衆議院議員 道下大樹事務所

- 札幌 〒060-0042  
札幌市中央区大通西5丁目8番地 昭和ビル5階  
Tel 011-233-2331 Fax 011-233-2337
- 東京 〒100-8982  
東京都千代田区永田町2丁目1番2号  
衆議院第二議員会館516号室  
Tel 03-3508-7516 Fax 03-3508-3946

ホームページ <https://www.michishita-daiki.jp>

メール [info@michishita-daiki.jp](mailto:info@michishita-daiki.jp)

道下大樹さんのフェイスブックもご覧ください! <https://m.facebook.com/michishitadaiki/>